

《東日本大震災により被害を受けられた方へ》

(氏家税務署からのお知らせ)

東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

この震災により、住宅や家財等に被害を受けられた方は、震災特例法の施行により、平成22年分の所得税の全部または一部を軽減することができる場合があります。このため、この震災により被害を受けられた方は、電話による予約制となりますが常時、税務署で相談に応じております。

◎問い合わせ先：氏家税務署個人課税部門 028-682-3311 (代表)

※自動音声の案内に従って、東日本大震災に関するお問い合わせの場合は「0」番を、申告相談等に関するお問い合わせの場合は「2」番を選択してください。

所得税の申告等の相談会のお知らせ

下記の日程で所得税の申告等の相談会を行います。予約制となりますので予約されない方は受付することができません。ご利用される方は必ず事前に電話でご予約ください。

【予約先：那珂川町役場 税務課 ☎0287-92-1120】

申告相談日程	受付時間	相談会場
平成23年10月4日(火) ～平成23年10月6日(木)	午前9時30分～11時 午後1時～4時	小川総合福祉センター 多目的集会室

◆お手続きの方法◆

平成22年分について所得税の軽減措置を受けるためには、平成22年分所得税の確定申告書を提出していただく必要があります。なお、既に平成22年分の確定申告がお済みの方は、「更正の請求書」を提出していただく必要があります。

◆お手続きに必要な書類等◆

相談を受けられる方は、次の書類等をご用意ください。

- 被害を受けた資産、取得時期、取得価額の分かるもの
- 被害を受けた家屋の取得価額が分からない場合は、その面積が分かるもの
- 被害を受けた資産の取り壊し費用・除去費用、修繕費用などの分かるもの(領収書が必要です。)
- 被害を受けたことにより受ける保険金等の金額が分かるもの
- 市町村から「り災証明書」の交付を受けている場合には、その証明書の写し
- 還付金を受ける場合の振込先金融機関名、支店及び口座番号の分かるもの
- 既に平成22年分所得税の確定申告書を提出されている方は、その控え
確定申告書を提出していない方は、平成22年分の所得金額や所得控除額の分かるもの
(源泉徴収票や保険料控除証明書など)
- 印鑑(申告書作成や校正の請求書作成などの場合)

東日本大震災による倒壊等建物調査への御協力をお願い

宇都宮地方方法務局では、この度の東日本大震災により被災された地域において、被災者の登記申請の負担軽減を図るとともに、被災地の速やかな復興に資するため、震災により倒壊した建物の現地調査等を行い、滅失したと認められる建物については、登記官が職権により滅失登記を行うこととしました。

関係者の皆様には、現地調査等において、お話を伺うなどのご協力をいただくことがありますので、よろしくお願いいたします。

◇期間 平成24年3月31日まで

◇対象地域 栃木県内全域

◇問合せ先 宇都宮地方方法務局不動産登記部門(担当 高橋、小島)

☎028-623-0919

9月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男 9,528人(-10)

女 9,434人(-1)

計 18,962人(-11)

世帯数 6,132 (-2)

()内は前月との比較

那珂川町の文化財シリーズ

古墳の二つの石室

気づくともう夏が終わわり9月になりました。夏休みは結局どこにも行けなかったという方、これから周辺の古墳を訪れてみてはいかがでしょうか。

古墳は今から約一七〇〇年(一三〇〇年くらい前に造られた、主に権力者の大きなお墓を指します。死者を葬る古墳内部の埋葬施設には、大きく分けて2つの方法があったのをご存知でしょうか。一つは「竪穴式石室」で、もう一つは「横穴式石室」です。

古墳時代の前期から中期後半までの古墳の埋葬施設は竪穴式石室でした。これは、墳丘の上部から穴を掘り、そこに棺を収めて死者を埋葬する方法です。竪穴式は基本的に一人を埋葬し、厳重に封じ込めます。一方で、五世紀頃の古墳時代後期に入ると「横穴式石室」へと変わります。これは朝鮮半島から伝えられたもので、六世紀以降全国的に広がります。

横穴式石室は、丘陵斜面や崖面などに横から穴を掘り、死者を埋葬する方法です。石室内は、死者を納める部屋である「羨道」、そこへの通路である「羨道」をもつ石積みの墓室です。竪穴式石室との大きな違いは「追葬」が出来るということです。追葬とは、一つの古墳に何体もの死者を葬ることが出来るということです。

那須地域では、一四五〇年(一三五〇年前頃に横穴式石室をもつ前方後円墳や円墳が築かれました。そのうちのひとつに川崎古墳があります。旧馬頭町久那瀬にあり、武茂川に沿った段丘上に位置します。六世紀後半頃に造られた全長約五〇mの前方後円墳です。玄室の長さ約八・二m、最大幅約三・m、高さ約二・二mの県内最大規模を持つ古墳です。この横穴式石室からは、鉄鏃や留め金具などの武器・馬具類の他、耳環やガラス小玉などの装身具が出土してい



川崎古墳 石室内

ます。これらの組み合わせから、数回の追葬が想定されています。中でも、七点の耳環が出土していることから、この石室内には三(四人の死者が埋葬されていたと考えられます。また、この古墳は前方部にも横穴式石室が見つかっており、後円部よりも新しい時期に築かれたものと思われる。盗掘も認められず残つてきており、多くの情報や歴史の発見を見出させてくれた古墳といえます。

小川館では、川崎古墳の横穴式石室の実寸大模型や出土遺物が展示されています。是非、ちよつとした夏休みを取り戻す一つの思い出に、歴史の深さを感じて来てみてください。

(なす風土記の丘資料館 学芸員 三浦紗英子)

氏名	(父母の名)	(住所)
五十嵐 久文	久文	馬頭
郡司 雄基	雄基	馬頭
吉澤 好香	宗	馬頭
秋元 柚希	道孝	馬頭
和知 明里	正城	馬頭
薄井 空翔	健則	馬頭
星 愛斗	高陽	久那瀬
高野 純矢	路康	久那瀬
鈴木 創大	真裕美	小砂
大場 瑛斗	俊克	小川
廣崎 悠乃	耕一	小川
島田 凱大	好子	小川
大森 祐音	美那子	小川
大森 祐音	真知子	芳井

氏名	(年齢)	(住所)
青山 勝清	91	馬頭
滝田 キタ	91	馬頭
和地 キクノ	87	馬頭
神岡 ヨネ子	85	馬頭
田村 いね	84	馬頭
菊池 七夫	84	馬頭
深澤 スガ	88	馬頭
大武 瑞夫	94	馬頭
大森 賢	91	馬頭
薄井 セツ子	82	馬頭
鈴木 リカ	101	馬頭
栗野 勝一	79	馬頭
佐藤 利充	77	馬頭
栗野 キサ	96	馬頭
和田 義雄	85	馬頭
佐藤 ミツエ	83	馬頭
益子 清	82	馬頭
横山 宏	44	馬頭
島田 繁夫	86	馬頭
岡田 キヨノ	85	馬頭
田所 鶴二	77	馬頭
和泉 孝子	95	馬頭
豊田 和子	84	馬頭
山田 耕作	87	馬頭
船山 勇吾	88	馬頭
郡司 實	76	馬頭

